

第16回 個性づくりテーマ展示 人とのつながりを考える

展示期間 12月28日～2月27日

展示場所 南台図書館2階 展示コーナー

ここ数年、マスコミで孤立死、無縁社会といった問題が取り上げられ、衝撃を受けた方もいらっしゃると思います。

人は、助け合ったり、支え合ったり、他の人とのふれあいの中で、幸せを感じる生き物だと思います。誰しも、老いや病気、障害、災害、貧困など様々な理由で、孤独に陥る可能性があります。今一度、この問題を身近な問題として考え、人とのつながりについて考えてみませんか？

展示資料は貸出もできます。

中野区立南台図書館

03-3380-2661



人とのつながりを考える

2007年（平成19年）に、厚生労働省で「高齢者等が一人でも安心して暮らせるコミュニティづくり推進会議」が開催され、翌年に報告書がまとめられました。その報告書では、「孤立した生活が一般的となっていく中で、悲惨な孤立死を防止するためには、人と人とのつながりをもった暖かいコミュニティを目指し、高齢者を含めて地域を構成するすべての人が様々なネットワークを通じてコミュニティを活性化していくことが必要になります。」と述べられています。

●高齢の単身者の増加や地域社会での孤立、家族関係の希薄化、経済的な貧困などにより、孤独に亡くなる人が増えています。すでに各メディアでも取り上げられていることですが、ここで、私たち地域の問題として改めて考えてみませんか？

★UR都市機構の全国の賃貸住宅において一人で亡くなった者の数は、1999年には207人であったが、2009年には665人になっています。鹿児島県警の発表によれば、2011年に県下でひとり亡くなった者の数は574人で、2007年の約2倍になったと報道されました。（「読売新聞」2012年2月10日付）

こうした孤立問題は単身者だけの問題ではなく、家族と同居している高齢者が家を出て、所在がわからなくなっているケースもあります。（住民票をそのままにして移動している。）⇒住民票を伴わない⇒社会保障・社会福祉の諸制度を利用できない。

社会的孤立問題に対する取り組みは、まず高齢者領域からスタートしていますが、子どもから高齢者までの全年齢階層の課題であること、また、障害を抱える人と家族、子育て中の親の孤立問題、障害者の孤立問題、災害と孤立問題など多領域にわたっています。

また、ひとりで亡くなられた方は、亡くなる以前の生活状態がどうであったのか、なぜ孤独死という死に方をしなければならなかったのか、その背景を明らかにすることが重要だと言われています。

ここで、他の地域でどのような取り組みをしているのか見てみましょう。

☆神奈川県川崎市多摩区の例

●NPO 法人コスモスの家

夫を亡くした70歳の女性の「気軽におしゃべりできる集まりが近所があれば・・・

一番怖いのは孤独。」の一声をきっかけに取り組みが始まった。自主運営、川崎市からの補助事業といった経過を経て、1999年にNPO法人を取得し、ケアプラン作成、デイサービス、ホームヘルパー派遣の三つの介護事業を実施し、「地域で孤立した人をつくらない」「年をとっても安心して住み続けられるまちづくり」のために、介護保険事業を実施するまでに成長した。

●その他、千葉県松戸市常盤平団地の「いきいきサロン」や大阪府豊中市の「ごみ屋敷リセットプロジェクト」など、地域住民の「つながり」＝地縁を重視した取り組みを行っている。

☆しかし、孤独死のリスクが高い人が抱えている問題は、地域住民との「つながり」がないことだけではなく、何らかの疾患をもっていたり、心身の疾患を持っていたり、心身の状態が悪くセルフネグレクト（※）のような状態に陥っていることもあります。こうした人達には、専門職が関わる必要があり、地域生活を送ることを可能にするためには、専門的なサービスを必要とする場合が考えられます。

※飲食や体調管理、最低限の衛生状態の保持、金銭の管理などの行為をしない、
或いは、する能力がないため、安全や健康が脅かされる状態。

☆高齢者相談センターの取り組み

（例）港区芝地区と高輪地区にふれあい相談員を配置。

（ふれあい相談員・・・社会福祉士、主任介護支援専門員、保健師、介護士などの資格を持つ者）

⇒支援につなげた内容

介護保険の認定申請、緊急通報システム、配食サービス、
家事援助サービス、訪問電話、救急医療情報キット



中野区では・・・

中野区オンブズマン制度

現在受けている福祉サービスの内容が納得できない、申請しても福祉サービスが受けられなかったなど、区の福祉サービスの利用について不満が生じたときは、福祉オンブズマン（福祉サービス苦情調整委員）に申し立てをすることができます。

弁護士や大学教授などの福祉オンブズマンが申し立てを受けた苦情を公平な第三者の立場から調査・審査をし、その結果を申立人に回答します。

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/401500/d004280.html>

我が国の福祉のまちづくりは障害のある市民の活動から始まった。その後 40 年も継続され世界的に類を見ないものとなった。本書では、1970 年代初頭から少子高齢社会の今日までの福祉のまちづくりを検証し、市民、障害者を主体とした福祉まちづくりで、私たちが何を学んだのか、どのように未来のまちづくりへつながるヒントを得ることができるのか取りまとめられている。

『福祉のまちづくりの検証 その現状と明日への提案』

日本福祉のまちづくり学会編 彰国社



爆発的現象を起こす口コミやソーシャル・ネットワーキング・サービス（S.N.S）の力、児童虐待や無縁死を防ぐための地域サポートネットワークなど、ミクロからマクロ、ウェブから現実社会まで幅広く人間関係のあり方とその影響についてわかりやすく解説しています。

『パーソナルネットワーク 人のつながりがもたらすもの』

安田 雪 新曜社

展示リスト

書名	著者	出版社	出版年	請求 記号
ソーシャルキャピタルで 解く社会的孤立	稲葉 陽二 藤原 佳典/編著	ミネルヴァ書房	2013	361.3
パーソナルネットワーク 人のつながりがもたらす もの	安田 雪著	新曜社	2011	361.3
孤立の社会学 無縁社会の処方箋	石田 光規著	勁草書房	2011	361.4
社会的孤立問題への挑戦	河合 克義 菅理 道生 板倉 香子著	法律文化社	2013	361.4
孤独死を防ぐ 支援の実際と政策の動向	中沢 卓実 結城 康博/編著	ミネルヴァ書房	2012	367.7

社会福祉法人 中野区社会福祉協議会

社会福祉協議会は、地域福祉の推進を目的として、戦後間もなく、全国に設立された民間団体です。社会福祉の基本的な事項を定めている「社会福祉法」に規定されており、地域福祉事業推進の中心的役割を担っています。

中野区では、中野ボランティアセンター、まちなかサロン、高齢者困りごと支援事業ほほえみサービス事業、中野区成年後見支援センター、子育てを支援するファミリーサート事業などさまざまな活動を行っています。



<http://www.nakanoshakyo.com/>



人とのつながりについて考えてみましょう

人と人とのつながりを大切にし、助け合い、ふれあい、支えあえる社会を築くにはどうすればよいのか、実際に資料にあたってみましょう。

1. 情報検索のキーワード

地域福祉／児童福祉／高齢者福祉／障害者福祉／成年後見制度／見守り福祉／福祉コミュニティ／社会的孤立／ふれあい相談員／民生委員

2. 基本的な情報を調べる

(ア)用語・データを調べる

資料情報	請求記号	所蔵館
世界大百科事典 平凡社 2009 年	031 セ 34	南台図書館
現代用語の基礎知識 2012 自由国民社 2012 年	031 ゲ 12	南台図書館
現代社会福祉用語の基礎知識 学文社 第6版2006年	369.0 ゲ	南台図書館

(イ)テーマの棚を調べる

分類記号	分野	分類記号	分野	分類記号	分野
361	社会学	361.45	コミュニティ	369	社会福祉

(ウ)に関する図書を調べる

中野区立図書館ホームページの蔵書検索を使って調べる

→<http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>

資料情報	請求記号	所蔵館
孤立の社会学 無縁社会の処方箋 石田 光規著 勁草書房 2011 年	361.4 イ	南台図書館
社会的孤立問題への挑戦 河合 克義 菅理 道生 板倉 香子編著 法律文化社 2013 年	361.4 シ	南台図書館

(中野区未所蔵の場合) 東京都内公立図書館で所蔵されている図書を探す

→<http://www.library.metro.tokyo.jp/>

(エ)雑誌・新聞を探す

雑誌を探す→(月刊)「福祉」(全国社会福祉協議会)(中央図書館)

原紙(朝日・毎日・読売・産経・東京・日経)→南台図書館1階新聞コーナーにあります。

毎日新聞縮刷版→南台図書館1階カウンター横にあります。

3. 関連機関のご案内

公益財団法人日本ライフ協会 <http://www.jp-life.net/>

本部 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-13-6
恵比寿ISビル9号棟3階
Tel 03-6408-0236
Fax 03-6408-5391



お問い合わせ先 0120-137-165 (受付 平日9:00~17:00)

※本来であれば家族が行う、病院への入院や福祉施設・住居への入居に際して必要となる「身元保証」、自宅や福祉施設、病院で生活されている中で「暮らしのサポート」などの支援を行っています。

社会福祉法人中野区社会福祉協議会 <http://www.nakanoshakyo.com/>

〒164-0001 東京都中野区中野5-68-7 スマイル中野4階
Tel 03-5380-0751
Fax 03-5380-0750(経営管理課)

※高齢であっても障害があっても病気になっても誰もが安心して暮らしている「中野」のまちを実現するために活動する民間の福祉団体です。

地域包括支援センター <http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp>

●やよいの園 (旧弥生高齢者福祉センター)

〒164-0001 東京都中野区中野弥生町3-33-8
Tel 03-3370-9841
Fax 03-3370-8362

窓口受付時間 月曜日～土曜日午前9時から午後5時まで

厚生労働省 〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話窓口 03-5253-1111

<http://www.mhlw.go.jp/>

南台図書館からのお知らせ



年末年始のお休み



2014年1月						
日	月	火	木	金	土	日
12/29	12/30	12/31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

開館時間：(土)、(日)、祝日、平日共に午前9：00～午後8：00

※赤字の日は休館日になります

来年もよろしくお願い致します！



年明けは1月4日から
開館するよ！

